

こんにちは。市民協働推進課男女共同参画班です。いきなりですが、不定期号をお届けします。

今年度は、観光姉妹都市になりました金沢市と9月に交流会を行い、4学区の女性団体のご協力いただき、それぞれ活動報告を發表されました。また、ウィズ明日事業として、女性部4学区合同で裁判員制度についての講演会と、三島学区による環境問題についての講演会が開催されました。皆さんのパワーに驚き、是非他の学区の皆様にお伝えしたくて臨時号を發行いたしました。

これからも、一緒になって男女共同参画事業を推進していきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

■金沢市校下 こだつの 小立野婦人学級 との交流会

石川県金沢市から小立野婦人学級の会員約50名の方々が、平成20年9月5日(金)に岡崎市を訪問されました。

午前、徳川將軍の菩提寺として有名な大樹寺、無形文化財「鬼祭り」が催される滝山寺と日本三東照宮の1つで三代將軍家光が建立したといわれる東照宮を散策されました。午後から岡崎市北部地域交流センターにおいて、岡崎市学区女性団体の代表(梅園・六名・岡崎・三島)がそれぞれ事業活動報告を發表し、小立野婦人学級からも活動内容を紹介され、両市の交流会が行なわれました。



◇ 小立野婦人学級の紹介

(金沢市の人口は、443,140人(H20.8.1現在)内、小立野町は、11,845人)



金沢市には小学校区(49)ごとに校下婦人会があり、校下婦人会がまとまって婦人連絡協議会(会長1名、副会長3名、書記3名、会計4名)を運営しております。その校下婦人会の中に小立野校下婦人会があり、その中の婦人学級の方々が訪問されました。

小立野校下婦人会は、事務局を公民館に置き、市からの業務委託と会費、自主活動等によって収益を得て、活動しております。その中に市からの委託として、一日200食限定の弁当の配食サービスを行っています。

また、自主活動として手作り学級もあり、

ジャムなどを作っています。また、小立野婦人学級は「郷土の歴史を知り、その輪を広げ、心豊かに生活をしよう！」をテーマに8回コースの研修会を実施しており、その中のひとつとして岡崎に研修に来られました。

(小立野婦人学級研修会)

回	月/日/曜	時 間	内 容
1	5 / 1 4 (水)	10:00~1:30	開級式 講義「金沢のまちづくり」
2	5 / 3 0 (金)	10:0~11:30	講義 大河ドラマ「天璋院 篤姫の生涯」
3	6 / 2 3 (月)	10:0~11:30	【婦人学級35周年記念】♪弦楽四重奏コンサート♪
4	7 / 7 (月)	10:0~11:30	講義 * 金沢市森づくりの取り組み * 今すべきエコ活動
5	9 / 5 (金)	6:00~9:30	研修旅行「岡崎を訪ねて」
6	1 0 / 1 (水)	10:00~1:30	講義「日本経済～景気のゆくえ」
7	1 1 / 1 1 (火)	10:00~1:30	講義「劔梅鉢に生きた女人」
8	2 / 5 (木)	11:00~	閉級式【ホテル金沢】

◇ 交流会を終えて・・・

金沢から頂いたお手紙

小立野婦人学級 学級長 小池 様より

岡崎市の素晴らしい文化遺産（大樹寺、滝山寺）を拝見し、身のふるう程の感をおぼえました。

帰りのバスの中で、学級生に感想を書いてももらったところ、よその婦人会の方との交流は初めてなので、とても好評でした。

岡崎市地区婦人会の人たちがそれぞれ活動されている様子、とても参考になりました。

金沢へいらっしゃることがありましたら、是非、私どもにお声をおかけ下さいませ。お待ちしております。

小立野婦人学級 会計 三山 様より

お忙しい中を大樹寺までお越し下さいまして恐縮しました。そして滝山東照宮の中には入れないと聞いておりましたが、特別のご配慮をいただききびびっくりするやら嬉しいやらで、拝殿の中の三十六歌仙図や創建当時は鮮やかであったろうと思われる色彩や彫刻等、ゆっくり見せてもらいました。

午後の岡崎市の婦人会の皆様の活動の内容が素晴らしく、私達とは全然違うので参考になることが多くありました。資金も自分達で調達しているのには驚きでした。

初めてのことでいろいろとありましたが、これを教訓として再度このような場が持てたらいいと思います。

今年は婦人学級35年目なので、6月にはオーケストラアンサンブル金沢の弦楽四重奏を招き、今回の岡崎市婦人会との交流会という初めての行事が好評だったことで世話人としてはほっとしていますと同時に、節目の年にふさわしい行事になったと自負しています。

岡崎市学区女性団体の感想

梅園学区女性の会

この交流会に参加するにあたって、市の担当者の方から「わが町（地域）の自慢なお話ができたら、今後のグループ活動や岡崎の観光に



有効であるから」とお聞きし、改めて梅園学区を知るための勉強をしました。グループの一人は、門前町の隨念寺に出かけ、お寺の歴史を学びましたし、私は、岡崎及び梅園の歴史に目を向けました。その結果、梅園学区は岡崎市の歴史や伝統・文化の中心となっていたことや、現在も尚、松平・徳川家康にゆかりのある財宝がザクザクあることもわかり、私たちはこれらを、子々孫々伝えていく義務があると痛感いたしました。

学習して学んだことを交流会でお伝えしようと、文章をまとめたり役員で打ち合わせをしたりしていたのですが、割り当てられた時間が少なく、十分お伝えすることができず、はなはだ残念です。次回は岡崎から出かける・・・のはどうかなと思い、日帰りされる皆様の強行スケジュールのバスを見送らせていただきました。

六名学区女性の会

私たち六名女性の会代表は5名で参加させていただきました。岡崎市の他の女性団体の活動報告も聞かせていただきありがとうございました。介護サポート教室、環境学習、雑巾の寄贈、伊賀川クリーン作戦等、地域に密着した各学区の活動ぶりが勉強になりました。

小立野婦人会の事業計画を聞かせていただいて、何かほのぼのとした暖かさを感じました。

中でも一番感銘を受けたのが、26年もの間、地区の75歳以上の方に月1回のペースでお弁当を配布しているということ。その際、材料は地域で調達するという。また、生ものは避け、特に夏季の傷みややすい時期は、弁当の代替としてサンドウィッチにしているとのことで、細かい心配りにとても感心致しました。お弁当を受け取るお年よりの笑顔が伝わってくる思いでした。

高齢化社会となり独居老人が多くなった現在、時代のニーズにあった事業と感動しました。“継続は力なり”とありますが、この事業が長年続いた体制や情熱をお聞きしたかったのですが・・・

本当に心の通う交流会ができました。今後も小立野婦人会さんとの交流が続けられることを望んでいます。ありがとうございました。



三島学区社教委員会女性部

金沢からのお客様、小立野婦人会の皆様との交流会に梅園・六名・岡崎学区女性の会の諸先輩と一緒に参加させていただきましたが、小立野婦人会はじめ他の女性の会の方々も、社会的にも貢献度のある活動をされていて、歩き始めたばかりの私達三島学区女性の会は同じ会場にいるのが申し訳ないような思いでした。

特に小立野婦人会は歴史も古く、メンバーも多く、何より私達がすすめようとしている婦人学級（私達は三島学区大学講座）を、もう30年も前から続けていらっしゃる・・・ということで驚きでした。

講義内容も中味が濃く、歴史・環境・生活・社会情勢から音楽まで年間8～12講座を運営。他にもジャム作りと販売、年1回独居老人宅へのお弁当配布、などなど。

わずか20名の定員を集めるのにも苦労している私達は充実した活動・豊富な予算を羨ましくも思いました。

これから私達三島学区も女性の会のあり方、活動のすすめ方を今一度見直し、諸先輩の活動を参考に、少しずつ追いつけるよう努力していきたいと思っております。ありがとうございました。



岡崎学区社教女性部

小立野の皆様、岡崎へようこそいらっしゃいました。また、私ども岡崎の女性団体との交流会を企画してくださり、ありがとうございました。皆様の素晴らしい諸活動をお聞きし、大変勉強になり、又、この会に参加できたことを嬉しく思いました。



楽しい健全な家庭づくりと、明るく住みよい社会環境を作るために努力することをテーマに、幅広い活動をされていることがよくわかりました。中でも、歴史教室・謡曲などの講座はご当地の特色がよく出ており、北陸のしっとりとしたイメージが浮かびました。さすが、歴史の深い金沢市の皆様の会だなと感心しました。

また、弁当作り、ジャム作り等の活動を長年に渡り継続され、それが着実に根を張り地域に密着し、地域の活性化に貢献をされている。そして、それが地域の方々に喜ばれ、皆様方もやりがいを感じ、前向きに活動をされている。これこそ、女性団体の存在の意義だと思いました。

さらに、小立野の皆様の暖かい心に触れ、金沢が非常に身近に感じられ、短時間ではありましたが、有意義でした。小立野の皆様のように、心豊かな女性を目指してこれからも巾広い講義を計画し、実行していきたいと思えます。又、機会がありましたらお会い出来ることを楽しみに、日々精進していきたいと思えます。

■岡崎市男女共同参画に関する市民自主企画「ウィズ明日」事業

◇ 六名、岡崎、広幡、井田学区女性団体が共催で講演会「裁判員制度を学ぼう」
平成20年12月 1日午後1時30分～ 図書館交流プラザホール

2009年5月から実施される裁判員制度について、歌う弁護士として知られる“大塚鎔子弁護士”による裁判員制度の講演を聴いた後に、4学区の皆さんがそれぞれに配役を決め、多くの方々に制度を理解してもらおうと模擬裁判を熱演しました。

ちょうど裁判員候補者に通知が配布される時期と重なり、会場も満席でした。



◇ 三島学区大学講座「環境問題を考えよう！」

環境問題、防犯・防災に関する講座を全4回にわたり開催しました。

その中の第4回『地球は今・・・』の講演会をウィズ明日事業として、多くの方々に呼びかけたところ、8月の豪雨による災害があったため、関心を持っていただいた方が多く参加していただきました。



平成20年12月6日午前10時～

図書館交流プラザ 301会議室で、愛知産業大学教授 伊藤万知子 先生による講演会を実施。『地球は今・・・』、地球温暖化の原因と影響、地球の今の状況から、私達は何をしたらいいのか、今私達にできることは何かを考えてもらいました。

